

(2)資料1「令和7年度当初予算案の概要」

万博推進局 令和7年度当初予算案の概要

担 当:万博推進局総務課
担当者:井上・宮本
直 通:06-6690-7472

一般会計	令和7年度当初予算額	115億 631万7千円	特別会計	令和7年度当初予算額	—
	令和6年度当初予算額	341億9,080万5千円		令和6年度当初予算額	—
	令和6年度最終予算額	321億4,771万1千円		令和6年度最終予算額	—
	前年度比 R7当初／R6当初	33.7%		前年度比 R7当初／R6当初	—

【 一般会計 】

上段:令和7当初
中段:令和6当初
下段:令和6最終

事業名	事業費	事業内容の説明
2025年日本国際博覧会推進事業	115億 631万7千円 341億9,080万5千円 321億4,771万1千円	2025年国際博覧会の大阪・関西での開催、成功に向け、地元自治体として着実に開催準備、取組みを進める。

(3)資料2「令和6年度2月補正予算案【一般会計補正予算(第5号)等】の概要」

万博推進局 令和6年度2月補正予算案【一般会計補正予算(第5号)等】の概要

担 当:万博推進局総務課
担当者:井上・宮本
直 通:06-6690-7472

一般会計	第 5 号 補 正 予 算 額	△20億8,152万2千円	特別会計	第 5 号 補 正 予 算 額	—
	補 正 前 予 算 額	342億2,923万3千円		補 正 前 予 算 額	—
	補 正 後 予 算 額	321億4,771万1千円		補 正 後 予 算 額	—

[一般会計]

上段:今回補正予算額
中段:補正前予算額
下段:補正後予算額

事 業 名	事 業 費	事 業 内 容 の 説 明
2025年日本国際博覧会推進事業	△20億8,152万2千円 342億2,923万3千円 321億4,771万1千円	万博推進局の事業費等の確定による減額を行う。

交通アクセス・会場整備に関する取組み

担当課 整備調整部 整備企画課
担当者 川合、清水、湯原
直通 06-6690-7724

① 一般交通への働きかけ TDM※1

令和7年度当初予算（案） 118,000 千円
（令和6年度当初予算額 96,000 千円）

○事業概要

- 万博来場者需要の平準化や交通容量の拡大などの万博交通輸送対策を実施しても、会期の終盤や特定の時間帯には、鉄道の混雑や高速道路の渋滞が発生してしまうことから、「2025年大阪・関西万博交通円滑化推進会議」において、万博期間中の円滑な来場者輸送と都市活動の両立をめざし、企業や府民市民等に対し一般交通の抑制、分散、平準化の取組といった行動変容への働きかけを実施。

〔※1 TDM（交通需要マネジメント）とは、Transportation Demand Management の略で、既存の交通システムの利用効率を最大化する目的で移動者側に行動変更を促す諸施策〕

○2025 年度の取組み

- 府市、協会、経済界等を含む関係機関により設置した「2025年大阪・関西万博交通円滑化推進会議」において、TDMトライアルの実施結果を踏まえた、会期中の働きかけ TDM の本格実施及び集中的な広報等を実施



図 万博TDM ステッカー

図 名刺用TDMロゴ

② 会場整備

令和7年度当初予算（案） 7,024,500 千円
（令和6年度当初予算額 26,965,500 千円）

○事業概要

- 博覧会協会が行う会場整備事業に対して、府市が費用を一部負担（府は1/6を負担※2）

※2 国：地方公共団体：民間＝1：1：1、地方公共団体のうち、大阪府：大阪市＝1：1

○2025 年度の取組み

- 開幕までの総仕上げ、会場施設等の維持管理・撤去等

③ 大阪メトロ中央線輸送力増強

令和7年度当初予算（案） 6,500 千円
（令和6年度当初予算額 545,500 千円）

○事業概要

- 2025年日本国際博覧会会期中の万博来場者の安全・安定輸送を図るため、鉄道事業者による北港テクノポート線夢洲駅から大阪メトロ中央線長田駅間の運行間隔の短縮に必要な車両を留め置き新たな留置線を整備するなど、輸送力増強にかかる施設整備費用の一部を、府市1：1で負担。

○2025 年度の取組み

- 万博期間中の一時的な施設として整備した森之宮検車場の乗務所、夢洲駅の改札機・券売機の撤去等

大阪ヘルスケアパビリオンに関する取組み

担当課 出展部 出展企画課

担当者 大野、田村

直 通 06-6690-7212

① 地元パビリオンの出展に向けた準備

令和 7 年度当初予算（案） 480,721 千円
（令和 6 年度当初予算額 3,898,733 千円）

○事業概要

・万博の地元自治体として、万博のテーマやコンセプトを踏まえ、ライフサイエンス分野の研究機関や企業等が集積する大阪・関西の特徴や強みなども活かし、大阪のポテンシャルの世界的なアピールや魅力発信につなげるため、産官学民の力を結集しパビリオン出展を推進。

○2025 年度取組み

- ・万博会期中は、パビリオンの館内運営やイベント広場での行催事を行うとともに、様々な広報ツールにより、展示体験に必要な情報を発信し、安全・安心かつ快適に楽しめるパビリオンを実現。
- ・閉幕後は、建物の解体撤去や公式参加記録誌の作成を行うほか、市場ニーズを踏まえた建物の有効活用や「リボン体験」で取得した健康データの利活用など、ハード・ソフト両面におけるレガシーの継承に向けた取組みを進める。

【大阪ヘルスケアパビリオン外観】



【リボーンステージ（イベント広場） イメージ図】



② 大阪ヘルスケアパビリオン再生医療発信事業

令和 7 年度当初予算（案） 40,500 千円
（令和 6 年度当初予算額 40,500 千円）

○事業概要

・大阪・関西の再生医療のポテンシャルを世界に発信するため、iPS 細胞による自ら動く心筋シートや、その力をシンボリックに紹介する「生きる心臓モデル」などを展示する「iPS Cells for the Future」をパビリオン 1 階アトリウムに出展。

○2025 年度取組み

- ・万博会期中は、心筋シートの供給・維持管理をはじめとした展示運営を実施。

担当課 機運醸成部 参加促進課
 担当者 溝口、村上
 直 通 06-6690-7647

万博への参加促進に関する取組み

①万博会場内での催事「大阪ウィーク～春・夏・秋～」の開催

令和7年度当初予算（案） 917,123 千円
 （令和6年度当初予算額 149,151 千円）

○事業概要

- ・大阪の魅力を国内外に広く発信するため、府内市町村とともに、会期中の春・夏・秋の3期（計35日間）にわたり、「祭」をテーマに会場内で様々なイベントを開催する「大阪ウィーク～春・夏・秋～」の全体調整・運営を行う

《EXPO アリーナ》大阪の祭！～EXPO2025 春・夏・秋の陣～

○春の陣（5月9日～10日）

- ・府内各地から約40台ものだんじり・やぐら・太鼓台等が集まり、会場内を巡行
- ・ステージでは和太鼓の演奏や踊りなど、多様で活気あふれる大阪の様々な祭りを披露



○真夏の陣（7月26日～7月29日）

- ・「盆踊り」のギネス世界記録®に挑戦するとともに、国内外の来場者が一つの輪になって踊る「交流盆踊り」を開催
- ・次代を担う子ども達の様々なパフォーマンスを披露



○秋の陣（9月4日～7日）

- ・大阪ゆかりのジャズをはじめ、様々なジャンルのアーティストや、府内市町村の観光大使、出身者、市民等による多様な音楽ステージを開催



《EXPO メッセ》地域の魅力発見ツアー～大阪43市町村の見どころ～

○春：5月9日～11日 ○夏：7月28日～30日 ○秋：9月13日～15日

- ・大阪が誇る食や観光、文化等を「展示（みなはれ）」、「体験（やりなはれ）」、「食（たべなはれ）」の視点で参加・体験できるイベントを実施
- ・地域の魅力を発信するステージイベントも開催



みなはれ



やりなはれ



たべなはれ



ステージ

上記に加え、EXPO ホールやギャラリー、ポップアップステージ、大阪ヘルスケアパビリオンでも、大阪府市の各部局・区や府内市町村が、地域の祭りやダンス、音楽、食や伝統文化、アート、産業・技術等のイベントを多数展開（大阪ウィーク全体で約400件のプログラムを実施予定）

○2025年度の取組み

- ・「大阪ウィーク～春・夏・秋～」の全体調整、イベントや広報・プロモーション等の実施

担当課 機運醸成部 参加促進課
 担当者 溝口、村上
 直 通 06-6690-7647

② ボランティア活動を通じた万博への参加

令和7年度当初予算（案）480,568千円
 （令和6年度当初予算額 362,868千円）

○事業概要

博覧会協会と連携し、会期中に大阪・関西及び会場を訪れる人たちをもてなすとともに、大阪の魅力を国内外に発信するボランティア事業を実施

- 【活動期間】 2025年4月13日～10月13日（184日間）
- 【登録人数】 大阪まちボランティア約16,000人（会場ボランティア約14,000人）
- 【支給物品】
 - ・ユニフォーム一式（Tシャツ、ベスト等を予定）
 - ・ボランティア活動保険
 - ・交通費・食事代相当として2,000円相当（プリペイドカード等を予定）
- 【活動場所】 大阪国際（伊丹）空港、新大阪駅、大阪駅、北浜駅、中之島駅、難波駅、天王寺駅、関西国際空港、大阪ヘルスケアパビリオン



○2025年度の取組み

【ボランティアの活動内容】

- ・ 主要駅・空港
案内ブースを設置し、パンフレットや「EXPO2025 Visitors」アプリ等を用いて、万博情報の紹介や乗り換え等の交通情報、大阪・関西の観光情報を案内
- ・ 大阪ヘルスケアパビリオン
アテンダントスタッフのサポート役として、来館者の案内や体験コンテンツ等を補助

【ボランティア間の交流】

- ・ 大阪・関西万博ボランティアセンター内で、ボランティア同士の交流スペースを運営
- ・ 万博の歴史を英語で学ぶ講座や、関西の観光情報等をおもてなしに活かすワークショップなど、ボランティア間での意見交換などを行う交流イベントを実施

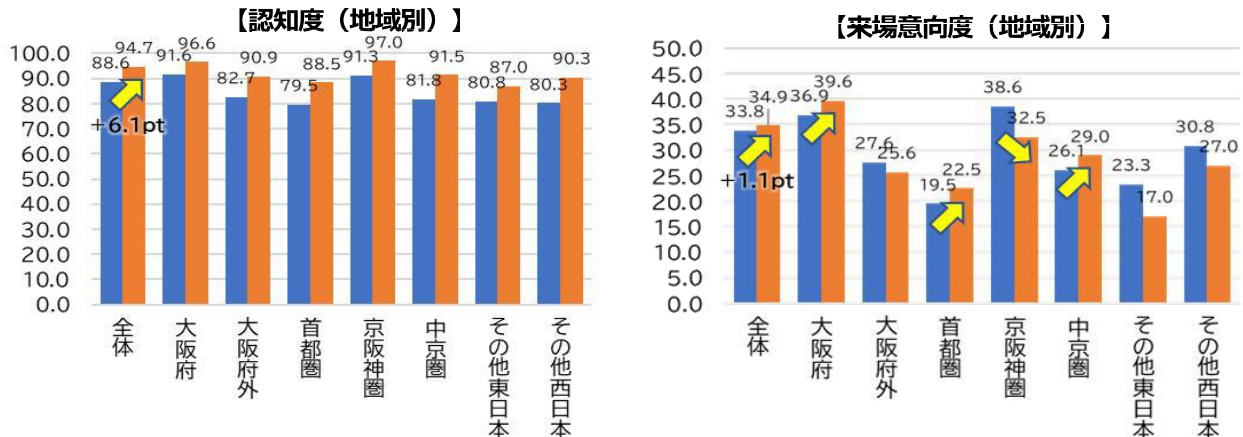
機運醸成の取組み

担当課 機運醸成部 推進課／総務部 総務課
 担当者 中村、角田／井上、岸良
 直 通 06-6690-7640／7422

令和7年度当初予算（案）315,000千円
 （令和6年度当初予算額 405,000千円）

○機運醸成に関するアンケート調査

全国 6,000 人を対象に調査を実施（2024 年 12 月）



○事業概要

SNS 等を通じた万博の最新情報や会場内で体験できる具体的な中身などの発信等により、来場意欲の向上につなげるとともに、沿道バナーフラッグ掲出等のシティドレッシングによる歓迎ムードの創出することで、さらなる機運醸成を図る。加えて、高齢者層の来場促進に向け、万博来場サポートデスク等により、チケット購入や来場日時・パビリオン入場予約の支援等を行う。

○2025 年度の主な取組み

（1）万博の具体的な中身等の発信

各パビリオンで体験できる内容や万博会場で行われるイベント等の万博の最新情報・魅力等を WEB 媒体や様々なイベントにおいて発信

- ・情報発信サイトへの掲載、SNS 等の活用によるタイムリーな情報発信
- ・官民さまざまな主体によるイベント等における PR ブースの出展など

（2）歓迎ムードの創出のためのシティドレッシング

会場の夢洲周辺も含め、府内の主要ターミナル・集客エリアを中心に、街路灯等におけるバナーフラッグ掲出などのシティドレッシングを実施

- ・沿道バナーフラッグ掲出（御堂筋、大阪駅・難波駅・天王寺駅など 主要ターミナル駅周辺、大阪城公園、桜島駅周辺、舞洲、夢洲など）
- ・懸垂幕掲出・壁面装飾など（関西国際空港、伊丹空港など）
- ・大阪市役所前のマクミヤクのビッグモニュメントの活用 等

（3）万博来場サポートデスクの設置等によるチケット購入・来場日時予約等の促進

より多くの方に万博に来場いただくため、サポートデスクにおいて、チケットの購入や来場日時予約、パビリオン予約等の支援に加え、パビリオンや催事、会場アクセス等の情報発信を行うとともに、府内市町村に対して広報紙へのチラシの折り込みや、ホームページへの記事掲載を呼び掛けるなど取組みを進める
 ＜今後の予定＞

- ・設置期間：2024 年 12 月 16 日～2025 年 10 月（6カ所設置／日）
- ・設置場所：区役所等の公共施設、イオンモールやライフ等の民間施設、主要駅周辺、各種イベント等

賓客受け入れに関する取組み

担当課 総務企画部 儀典課
 担当者 寺本、佐藤
 直 通 06-6690-7169

令和7年度当初予算（案）203,734千円
 （令和6年度当初予算額 53,009千円）

○事業概要

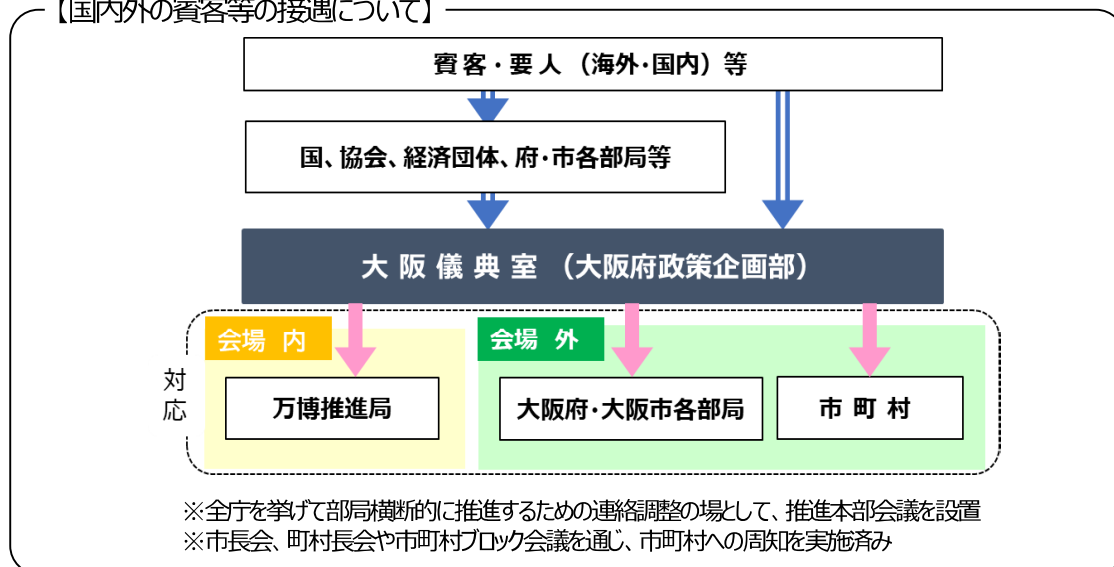
・2025年日本国際博覧会の開催に際し、国内外から多数来訪される賓客に対し、地元自治体として満足いただける接遇を実施することにより、大阪のプレゼンスを高めるとともに、大阪・関西万博閉幕後の様々な交流等につなげるための取組を推進。

○2025年度の取組

（１）接遇内容

- ・万全の接遇体制：クラウド型システムを活用し、関係者間で効率的なタスク及びスケジュールを管理
- ・協会主催行事への出席：開会・閉会式や参加国・国際機関の祝祭典日〔ナショナルデー・スペシャルデー〕等の行事への特別職等の出席（必要に応じ、各言語の通訳を同行）
- ・会場内視察等：地元大阪が出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」等の会場内の視察の調整・同行
- ・大阪ウェルカムレセプション：参加国等に対する歓迎の意を表するためのレセプションを開催

【国内外の賓客等の接遇について】



（２）大阪ウェルカムレセプションの開催

- ・大阪府・大阪市と地元経済界が一体となって“歓迎の意”を示すとともに、世界158もの国や地域が参画する万博を絶好のチャンスと捉え、大阪・関西の「観光誘客・周遊の促進」と「ビジネス交流の拡大」をはじめ、万博閉幕後の大阪・関西の成長につなげられるよう、「大阪ウェルカムレセプション」を開催

＜開催概要＞

名 称 大阪ウェルカムレセプション（Osaka Welcome Reception）
 日 時 2025年4月15日 19時から21時
 場 所 ホテルニューオータニ大阪
 招待者等 約600名（参加国・地域、国際機関代表・パビリオン館長及び在関西総領事団の総領事等）
 開催主体 〔主催〕大阪府・大阪市
 〔共催〕公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、一般社団法人関西経済同友会